

鶴岡選手の野球教室に子どもたち50名参加

町出身でプロ野球・福岡ソフトバンクホークスの捕手として活躍する鶴岡慎也選手による野球教室が、1月3日に高山中学校グラウンドで開かれました。毎年、鶴岡選手の帰省に合わせて開催され、今年は町内ソフトボールスポーツ少年団の小学生ら約50名が参加。子どもたちはボールの投げ方や捕球、打撃の基本などの指導を受けました。



鶴岡選手と記念撮影

内之浦出身戸柱選手 来期の活躍を誓う

町出身でプロ野球・横浜DeNAベイスターズの捕手、戸柱恭孝選手が12月28日、町役場を表彰訪問しました。昨シーズンの自身の活躍を報告し、使用したバットを贈呈した戸柱選手は「大隅・肝付からプロ野球選手が出てくるのを楽しみにしています。来期も地元の子どもの目標になれるよう頑張りたい」とさらなる飛躍を誓いました。



町役場を訪れた戸柱選手（中央）

手づくりのしめ縄 文化センターに寄贈

しめ縄飾りが12月26日、町文化センター玄関に設置されました。このしめ縄は波野地区公民館の「ふるさと民芸」講座生が制作したもので、10年以上に渡って毎年贈られています。城之尾八重子公民館長は「みなさんがいい年を迎えられるよう、講座生の方々が気合を入れてつくりました」と話していました。



しめ縄を寄贈したみなさん

高山猟友会が 国見園に猪肉寄贈

高山猟友会が猪肉12kgを国見園に贈り、その肉を使った料理が12月22日、誕生会を兼ねた忘年会で振る舞われました。松原一会長をはじめとする猟友会の3名と永野町長らも参加、食後は松原会長や入所者が余興として歌声を披露する場面もありました。松原会長は「今年で36回目。みなさんの喜ぶ顔が一番うれしいです」と話しました。



猪肉を味わった忘年会の様子